

あだちどまんなか



中島根

平成28年10月31日

足立区立中島根小学校

校長 武井利依

平成28年度11月号

子のたまのつくしんいにしこの
子曰わく、述べて作らず、信じて古えを好む。

校長 武井利依

実りの秋を迎えました。今年度誕生した本校の田んぼの稲も豊かに実り、10月に入ると同時に稲刈りをしました。天日干しをし、郷土資料館からお借りした千歯扱(せんばこき)と足踏み脱穀機を使って脱穀体験をし、約8kg収穫しました。その後、乾かして試行錯誤しながら糶摺り(もみすり)体験をしているところです。精米してごはんを炊くまで、体験が続きます。

家庭科では「ごはんとみそ汁」の学習をしました。調理実習前に米について、みそ汁の出汁(だし)の取り方について学びます。包丁や火を使う作業に細心の注意を払いながら、手順に従って役割分担をしながら調理を体験します。作るだけではなく、後片付けや盛り付けにも心を配ります。お茶碗が左、お椀が右、そして、箸置きに箸をのせて日本が誇る和食の完成です。よく噛むと甘みがしっかりと味わえるごはんとお出汁がよくきき実のバランスがよいみそ汁を幸せな気持ちで味わいました。「おみそ汁の実は何ですか」「ねぎと大根と油揚げです。」「ねぎの切り方は」「小口切りです。」「大根の切り方は」「いちょう切りです。」「油揚げの切り方は」「短冊切りです。」「…これは5年児童との会話です。調理実習をし、おいしくいただくだけではない食に対する深い豊かさを身に付けていると感動しました。実習から2週間が経ちました。すでに各家庭でも実践して下さったことでしょう。児童にとって学んだことを実践することが生きる力となって貯えられていきます。味覚の秋、食欲の秋をお子さんと共に楽しみ下さい。

冒頭の論語の章句は「私は、古えの聖人の言われたことを伝えるだけであり、自ら創作はしない。私は古えの聖人を信じて、古典を大切にしている。」とおっしゃったという内容です。「昔から今に伝わる言葉、磨き抜かれた言葉は、自分が創作する言葉より重みがある。それほど知識も経験もないものが自分の言葉だけですべてを語ろうとすると伝わらない。真似をすることをおそれず、どんどん真似をしていくうちに自分の言葉に組み込まれて自分のものになっていくものである。」ということです。真似をする、体験することによって何かに気づき、自分の型ができていくものです。

6年生の第10ブロック連合運動会、小学校陸上大会への参加では、自分自身の努力も実を結びましたが、他校の同学年児童のがんばりにも学ぶところが多くありました。3、4年生の社会科見学では、学校を離れ自ら進んで学ぶ機会をもちました。1、2年生の遠足では互いに協力し合うことを学びました。学校公開中もゲストティーチャーをお招きして様々な体験をしました。5月に引き続いての2回目の熊本地震への募金活動を12日から行い、26124円ご協力いただきました。25日からの読書旬間には、初の試みとして図書委員による読み聞かせも行われています。このように、児童からの発信を尊重し、一つでも二つでも実現できるよう支援してまいります。11月5日は第43回開校記念日、そして25・26日は学習発表会です。互いに真似をし合い、体験し、一つのものを仲間と作り上げる子ども達にご期待下さい。

11月の生活目標：進んで仕事をしましょう。

11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1 SC 短縮時程・補習 たてわり班活動	2 あだち コシヒカリ給食	3 文化の日	4 SC 短縮時程	5 あだち 開校記念日
6	7 委員会活動	8 SC 2年生活科見学 短縮時程・補習	9 s s w クラブ活動	10 5年鋸南事前 健診 短縮時程・補習	11 避難訓練	12
13	14 5年鋸南自然 教室始	15 SC 給食試食会	16 あだち 5年鋸南自然 教室終	17 就学時健康診断 午前授業 (5年以外)	18 SC	19 土曜授業
20	21 s s w	22 SC 小松菜給食 短縮時程・補習	23 勤労感謝の日	24 学習発表会 リハーサル	25 SC 学習発表会 (児童鑑賞日)	26 学習発表会 (保護者 鑑賞日)
27	28 振替休業日	29 SC 3年社会科見学 交流給食 短縮時程・補習	30 クラブ活動	※SCはスクールカウンセラー SSWはスクールソーシャルワーカー来校の日です。 「あだち」はあだち小学生基礎学習教室です。		

米作り～収穫・天日干し・脱穀・粳摺り～

5月24日(火)に鷲神社から苗をいただきました。開かれた学校づくり協議会委員の皆様のご指導のもと5年生全員で5月26日(木)に田植えをしました。実りの秋を迎え、10月3日(月)に稲刈りをし、天日干しをしました。11日(火)に千歯扱と足踏み脱穀機で脱穀しました。試行錯誤しながら粳摺りに挑戦しているところです。



クラブ活動紹介

クラブ担当 小田桐 響子

中島根小学校では、4・5・6年生全員が9つのクラブで活動しています。1年間に11回、水曜日の5時間目に活動します。各クラブ10人から40人ほどの児童で構成され、クラブ長・副クラブ長・書記がまとめ役をしています。子ども達は、クラブの時間を楽しみにしています。

2月にはクラブ発表週間もあり、ビデオ上映や展示で発表するクラブもあります。いくつかのクラブ活動のようすを紹介します。

野球クラブ

〈活動内容〉

前期は6年生を中心に、バットの持ち方やボールの投げ方を教え合いながらキャッチボールやノックなど練習を中心に活動しました。後期は、試合をたくさん計画していきます。



科学クラブ

〈活動内容〉

前期は、アイスクンデー・スライム、スーパーボール、シャボン玉を作りました。

班ごとに事前に計画をたてながら、身近なものを使用して実験を行っています。

「新たな発見」を楽しみに、みんな目を輝かせながら活動しています！

手芸・料理クラブ

〈活動内容〉

前期は、調理実習を行っています。フルーツポンチやあんみつなど、各班ごとに決めたメニューを協力して作ります。

また、後期では手芸を行っています。ペンケースやティッシュケースなど自分の好きなものを作成しています。みんな仲良く楽しんで活動しています！



《活動場所》

【体育館】卓球・バドミントン

【教室】パソコン・手芸料理・まんが・科学

【校庭】サッカー男子・野球・バスケットボール

中島根小の力

体育主任 山本 和磨

第10ブロック連合運動会では、毎年6校による、熱い戦いが繰り広げられています。今年度は、9月に雨天が多く、なかなか思うように練習ができず、悔しい思いをもった児童もいたかもしれません。しかし、短い期間でも集中し、担任の先生をはじめ、全校の先生方や元50mハードルアジア記録保持者である大朝尚子先生のご指導を吸収していました。朝練習や放課後練習には多くの先生方のご指導をし、全員が6年生を心から応援しています。

連合運動会当日は6年生以外の学年は3時間授業で下校となります。本校を会場としている理由の一つには、100mを直線で走ることができることがあります。本校の先生方は総動員で連合運動会の運営をしてくださっています。中島根小の力は児童・先生方だけではありません。ホームでの連合運動会ということもあり、多くの保護者の皆様の声援とご支援をいただきました。本部で机や椅子が足りないとわかると素早く対応してくださいました。通行止めのところを通ってしまった方へ「そこは通れないですよ。」と、和やかに伝えてくださいました。私たちがやるべきことでも、率先して行っていただくこともたくさんあり、ご支援に感謝いたします。

競技では、一人一人が練習の成果を発揮し、力の限り取り組んでいる姿が多く見られたことを大変うれしく思います。中島根小の児童の力は無限大だと改めて感じました。この連合運動会での経験を生かして、22日に行われた舎人陸上競技場での足立区立小学校陸上大会でも本校の児童も10ブロックの児童も良い成績をおさめていました。

中島根小の力は、児童の日々の頑張り、保護者・地域の協力・教員の団結があって成り立っているのだと感じた連合運動会となりました。ありがとうございました。



種目	選手名	入賞結果
女子50Mハードル	遠藤 美咲	第1位
男子50Mハードル	今 大和	第6位
女子100M走	小沼いづみ	第2位
女子800M走	鈴木なつき	第2位
男子1000M走	仁平 研汰	第1位
女子走り高跳び	鈴木ひかり	第2位
男子走り高跳び	鈴木 健陽	第1位
男子走り幅跳び	星野 力斗	第2位
女子780Mリレー	(遠藤・鈴木ひ・鈴木な・小野・永井・小沼)	第4位
男子780Mリレー	(星野・奥田・栗原・今・近藤・仁平)	第2位